

ウエルカフェ～ウエルシアと地域包括支援センター桂萱による協働

協働事例の概要

前橋市地域包括支援センター桂萱で生活支援体制整備事業として2年ほど前から開始した“黄色でツナガルプロジェクト”の一つである、黄色いりボンカフェ。住み慣れた地域の中でほっと一息できる交流の場づくり「黄色いりボンサロン」を展開しています。地域アウトリーチの一環として、地域の人が集まる場（店舗やカフェ、食の駅など）に買い物のついでなど気軽に立ち寄れる場所にサロンを設置することを目指して始めました。ウエルシアは黄色いベンチプロジェクトに協力した後、店舗のフリースペースを地域の人々の活動の場として開放する「ウエルカフェ」という取り組みを開始しました。ウエルカフェには年1回程度、地域包括支援センター桂萱が出張して開催しています。現在県内19店舗で開催。



前橋西片貝店の様子



ウエルシア薬局株式会社

<https://www.welcia-yakkyoku.co.jp/>

代表取締役社長 田中 純一

住所 東京都千代田区外神田 2-2-15 (本社)

主たる事業 調剤併設型ドラッグストアチェーン展開

前橋市地域包括支援センター桂萱

住所 前橋市江木町 1251-1 赤城野荘 1階

主たる活動 指定介護予防支援業務、介護予防ケアマネジメント業務、権利擁護業務、総合相談支援業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、介護予防・日常生活支援総合事業業務、在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業、地域ケア会議の推進、認知症総合支援事業等

協働したことの相乗効果

- ・地域の店舗をサロンの会場とすることで、これまで主に公民館で開催してきた地域サロンに自由度と新たな視点を取り入れることが可能となった
- ・買い物に来た地域の人に、こうした取り組みを知ってもらうことができた
- ・店舗内に居場所を設けることで、買い物に来た人、高齢者だけではなく子どもなど様々な層の人が交流できるきっかけになった

協働における役割

- ・店舗内にあるスペースの運用を一般市民に提供
- ・健康に関する情報提供、講師の派遣、人々が交流できる場づくり

協働における役割

- ・“黄色でツナガルプロジェクト”を主催、事業に協賛する企業や団体とネットワークを形成
- ・地域の企業、人々が協力し高齢者が暮らしやすいまちづくりのきっかけを提供